

2004年1月～2024年6月に本院の血液内科で、AL アミロイドーシスを診断を受けた方へ

研究 AL アミロイドーシスに伴う神経筋合併症の後ろ向き観察研究 の実施について

1. 本研究の目的および方法

AL アミロイドーシスの患者の一部ではアミロイドが末梢神経に沈着し、運動感覚障害や自律神経障害を呈したり、筋に沈着し筋肥大や筋力低下を来す場合があります。神経筋障害の程度は各患者で大きく異なりますが、その発症頻度や患者の日常活動への影響に関する知見は十分ではありません。本研究ではカルテ情報を用いて広報誌的に解析し、AL アミロイドーシスにおける神経筋合併症の特徴を明らかにします。研究全体の実施期間は徳島大学生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を経て所属機関の長の許可を得た日から2024年11月30日までの予定です。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

年齢、性別、既往歴、使用薬剤、臨床検査値結果、症状に関するデータなどを用います。本研究で用いた情報は他機関への提供は行いません。本研究で用いた情報は、個人を特定できないよう加工し、適切に保管します。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の個人を識別できないよう措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】

脳神経内科 助教 大崎 裕亮

【連絡先】

脳神経内科 助教 大崎 裕亮

電話番号 088-633-7207

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。